

2014年5月15日

国連グローバル・コンパクトへの参加について ～持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み～

第一生命保険株式会社(社長:渡邊 光一郎)は、国連が提唱する持続可能な成長を実現するための国連と企業の協力の枠組み「国連グローバル・コンパクト(United Nations Global Compact、以下「UNGC」)」に参加しました。

UNGCは、「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」の4分野にわたる10の原則を掲げ、企業に責任ある行動を促すものです。当社はUNGCの理念に賛同し、UNGC10原則に支持を表明する書簡に署名、国連事務総長宛に提出し、2014年5月9日付で登録されました。

当社は、DSR経営(Dai-ichi's Social Responsibility)による、社会の持続可能な成長を実現するための自発的な取り組みを推進していきます。

【UNGC概要】

2000年に、コフィー・アナン前国連事務総長が創設し、潘基文現事務総長も支持を表明しているイニシアティブです。各企業が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組みづくりに参加する自主的な取り組みです。

2014年4月末現在、世界145を超える国々の、約12,000の企業・団体が参加しています。

【UNGC10原則】

人権	原則1: 人権擁護の支持と尊重 原則2: 人権侵害への非加担
労働	原則3: 組合結成と団体交渉権の実効化 原則4: 強制労働の排除 原則5: 児童労働の実効的な排除 原則6: 雇用と職業の差別撤廃
環境	原則7: 環境問題の予防的アプローチ 原則8: 環境に対する責任のイニシアティブ 原則9: 環境にやさしい技術の開発と普及
腐敗防止	原則10: 強要・賄賂等の腐敗防止の取り組み

